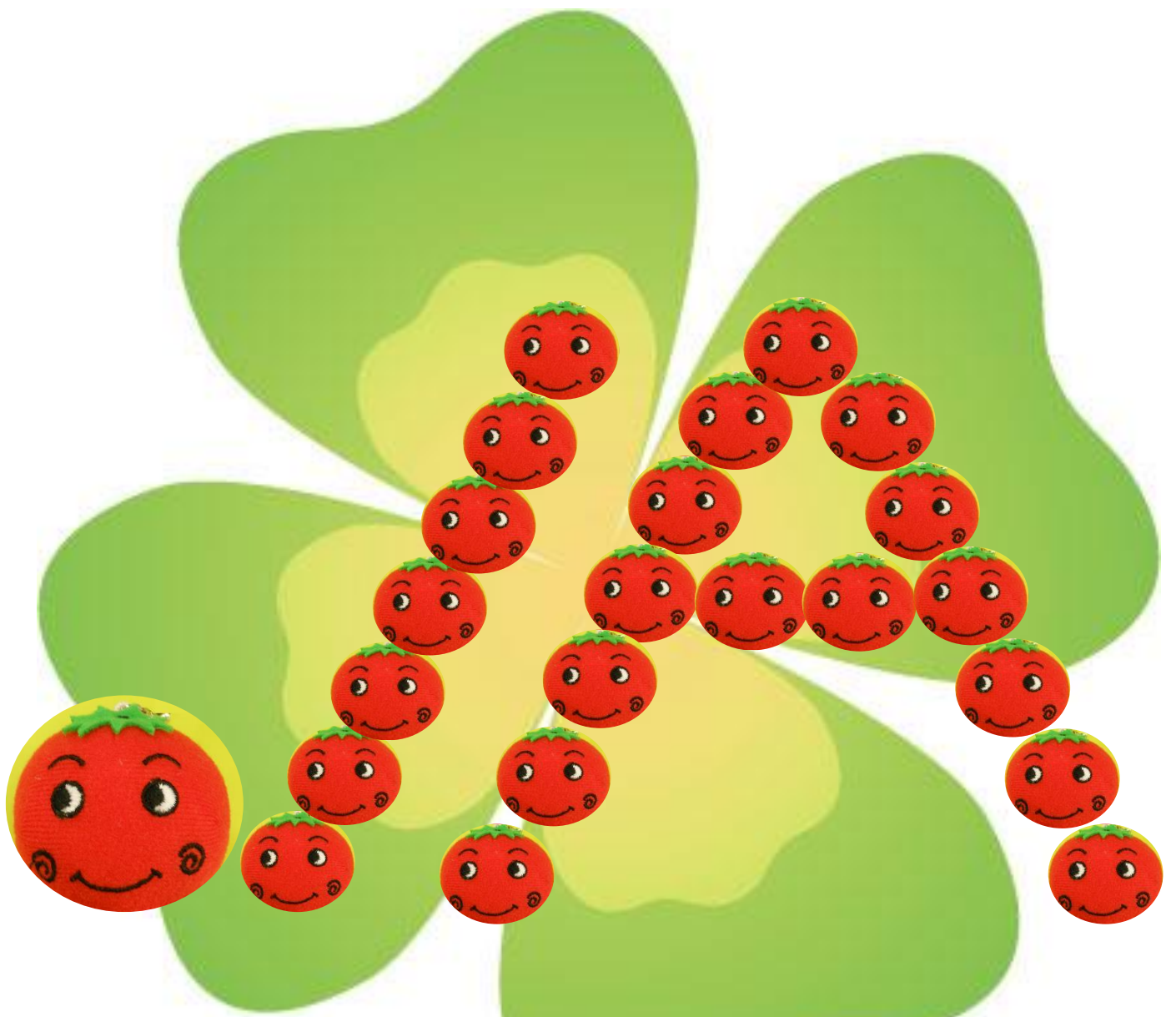


JA佐波伊勢崎 半期開示ディスクロージャー

(平成29年3月～平成29年8月)

平成29年8月末現在



— 信頼・改革・貢献 —

佐波伊勢崎農業協同組合

〒372-0812 群馬県伊勢崎市連取町3096-1 TEL:0270-20-1220 FAX:0270-23-8611

URL <http://www.ja-sawa.or.jp>

目 次

| | | |
|----|------------------|---|
| I | 地域貢献情報 | 1 |
| 1. | 地域貢献の全般に関する事項 | 1 |
| 2. | 地域からの資金調達の状況 | 1 |
| 3. | 地域への資金供給の状況 | 1 |
| 4. | 文化的・社会的貢献に関する事項 | 1 |
| II | 財務状況等 | 2 |
| 1. | 平成29年8月末（仮決算）の状況 | 2 |
| 2. | 貸借対照表 | 2 |
| 3. | 損益計算書 | 3 |
| 4. | 主要勘定の状況 | 4 |
| 5. | 金融再生法開示債権（単体） | 4 |
| 6. | 単体自己資本比率 | 4 |
| 7. | 有価証券の時価 | 5 |

I 地域貢献情報

1 地域貢献の全般に関する事項

J A佐波伊勢崎は、地域農家の協同組織である農業協同組合としてだけでなく、地域の金融機関として、管内の皆様と一緒に様々な活動を行っています。

J A佐波伊勢崎は『信頼・改革・貢献』を経営理念に掲げ、地域の皆様が必要とされる各種サービスの提供を通して、地域から必要とされるJ Aを目指し、利用していただく皆様に安心・信頼・満足をお届けするよう心がけています。また、自然環境を守り、地域の皆様が安心して暮らせる社会の維持発展を、食料提供の立場から支援し、貢献して参ります。

2 地域からの資金調達の状況

当J Aでは、農家組合員はもちろん、地域住民の皆様からも『貯金』をお預かりして、信用事業のみならず、J A事業全体に係わる資金の調達を行っています。

貯金種目としては、主に普通貯金618億円、貯蓄貯金5億円、定期貯金1,085億円、定期積金31億円で、総額で約1,743億円となっています。(8月末現在)

3 地域への資金供給の状況

当J Aでは、農家組合員をはじめ、地域住民・事業者の皆様や地方公共団体などへもご融資を行い、地域経済への資金需要・発展へ貢献しています。また、日本政策金融公庫(農林水産事業・国民生活事業)等のご融資のお申込取り次ぎも行っています。

ご融資目的としては、農業関連資金16億円をはじめ、資産運用資金109億円、住宅ローン171億円、カーローン7億円等で、総額で約430億円となっています。

(8月末現在)

4 文化的・社会的貢献に関する事項

J A佐波伊勢崎は、次の様な活動により、各種事業を通して地域の皆様に貢献出来る様努めています。

- ① 安全・安心な地元農畜産物の学校給食への供給
- ② 年金友の会を通じた健康活動への取組
- ③ 農業祭・産業祭等の各種イベントの開催
- ④ 消費宣伝活動を通じた地元産農産物のPRへの取組
- ⑤ ミニデイ活動を通じた老人介護・健康活動への取組
- ⑥ 法律相談、税務相談、年金相談を無料で開催
- ⑦ 小・中学校を対象とした絵画・書道コンクールの開催
- ⑧ バケツ稲作り・学校農園・親子料理教室等を通じた食農教育への協力
- ⑨ 小学生の職場見学や中学生の職場体験の受入
- ⑩ 農畜産物直売所における安全・安心・新鮮な農畜産物の供給
- ⑪ 農畜産物直売所の売上の一部(0.1%)を小学校の図書購入のために寄付
- ⑫ 地域の行事・イベントへの協力・協賛
(いせさきまつりへの神輿参加・JA佐波伊勢崎杯少年野球・少年サッカー大会の後援等)
- ⑬ J Aのラジオ番組を通して農畜産物情報などの発信
- ⑭ 地域の小学生を対象に教育資材等の寄贈
- ⑮ J A佐波伊勢崎キャラクター(ベジ太くん)の全国的なPRにより地域の活性化への取組
- ⑯ J A共済の福祉・サービス活動の一環として、交通ルールやマナーを楽しく学ぶことを目的に、学校を対象とした交通安全教室や、共済利用者などを対象とした交通安全キャラバンを開催

II 財務状況等

1. 平成29年8月末（仮決算）の状況

日本経済は、北朝鮮リスクに伴う円高圧力など、先行き不透明感が強いなかにおいて、信用事業は貯蓄推進運動を展開し、貯金残高は計画比101%、貯金純増40億円を達成しました。また、貸出金は農業融資・住宅・個人向けローンの伸長に努力しましたが、残念ながら計画比99%となっております。有価証券については、マイナス金利が続く状況下において、新規購入等が難しく、計画比99%の実績となりました。

信用事業総利益については、事業収益を上げることが困難な状況下において、事業活動の見直しや費用削減を行った結果、567,369千円（計画比106%）の実績を上げることができました。

J A全体の事業につきましては、5月より、なす・きゅうり選果場を本格稼働いたしました。事業総利益は1,691,686千円（計画比100%）、経常利益164,910千円（計画比107%）、税引前当期利益165,069千円（計画比107%）と、当初計画を上回ることができました。

2. 貸借対照表（平成29年8月末現在）

（単位：千円）

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|----------------|-------------|-----------------------|-------------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 1. 信用事業資産 | 171,410,166 | 1. 信用事業負債 | 174,941,951 |
| (1) 現 金 | 685,896 | (1) 貯 金 | 174,351,414 |
| (2) 預 金 | 122,535,857 | (2) 借 入 金 | 30,625 |
| (3) 有価証券 | 4,755,960 | (3) その他の信用事業負債 | 559,911 |
| (4) 貸 出 金 | 43,016,611 | 2. 共済事業負債 | 1,317,751 |
| (5) その他の信用事業資産 | 585,925 | 3. 経済事業負債 | 481,109 |
| (6) 貸倒引当金 | △ 170,084 | 4. 設備借入金 | 667,160 |
| 2. 共済事業資産 | 313,587 | 5. 雑 負 債 | 293,896 |
| 3. 経済事業資産 | 1,038,584 | 6. 諸引当金 | 1,219,454 |
| 4. 雑 資 産 | 337,950 | 7. 繰延税金負債 | 112,298 |
| 5. 固定資産 | 9,142,593 | 8. 再評価に係る繰延税金負債 | 621,155 |
| 6. 外部出資 | 7,717,414 | 負 債 の 部 合 計 | 179,654,778 |
| 7. 繰延税金資産 | 148,881 | (純資産の部) | |
| | | 1. 組合員資本 | 8,638,408 |
| | | (1) 出資金 | 2,523,161 |
| | | (2) 利益剰余金 | 6,115,246 |
| | | 2. 評価・換算差額等 | 1,815,992 |
| | | (1) その他有価証券評価差額金 | 259,446 |
| | | (2) 土地再評価差額金 | 1,556,546 |
| | | 純 資 産 の 部 合 計 | 10,454,400 |
| 資 産 の 部 合 計 | 190,109,178 | 負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計 | 190,109,178 |

3. 損益計算書 (平成29年3月1日から8月31日まで)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|------------|-----------|-----------------|-----------|
| 1. 事業総利益 | 1,691,686 | (9) その他事業収益 | 342,041 |
| (1) 信用事業収益 | 788,372 | (10) その他事業費用 | 232,516 |
| 資金運用収益 | 751,203 | その他事業総利益 | 109,524 |
| 役務取引等収益 | 21,220 | 2. 事業管理費 | 1,607,093 |
| その他事業直接収益 | 1,430 | (1) 人件費 | 1,238,667 |
| その他経常収益 | 14,518 | (2) 業務費 | 44,883 |
| (2) 信用事業費用 | 221,003 | (3) 諸税負担金 | 77,414 |
| 資金調達費用 | 63,091 | (4) 施設費 | 239,442 |
| 役務取引等費用 | 30,024 | (5) その他事業管理費 | 6,685 |
| その他経常費用 | 127,887 | 事業利益 | 84,593 |
| 信用事業総利益 | 567,369 | 3. 事業外収益 | 95,872 |
| (3) 共済事業収益 | 559,246 | 4. 事業外費用 | 15,556 |
| (4) 共済事業費用 | 56,613 | 経常利益 | 164,910 |
| 共済事業総利益 | 502,633 | 5. 特別利益 | 423,091 |
| (5) 購買事業収益 | 2,246,279 | 6. 特別損失 | 422,932 |
| (6) 購買事業費用 | 1,918,996 | 税引前当期利益 | 165,069 |
| 購買事業総利益 | 327,282 | 7. 法人税、住民税及び事業税 | 81,279 |
| (7) 販売事業収益 | 974,450 | 8. 法人税等調整額 | △ 362 |
| (8) 販売事業費用 | 789,573 | 当期剰余金 | 84,152 |
| 販売事業総利益 | 184,876 | | |

4. 主要勘定の状況

(単位：百万円)

| | 平成29年2月末 | 平成29年8月末 | 増減 |
|------|----------|----------|-------|
| 貯金 | 170,333 | 174,351 | 4,018 |
| 貸出金 | 42,780 | 43,016 | 236 |
| 預金 | 118,248 | 122,535 | 4,287 |
| 有価証券 | 4,638 | 4,755 | 117 |

5. 金融再生法開示債権(単体)

(単位：百万円)

| 債権区分 | 平成29年2月末 | 平成29年8月末 | 増減 |
|--------------------|----------|----------|-----|
| 破産更生債権およびこれらに準ずる債権 | 307 | 322 | 15 |
| 危険債権 | 509 | 482 | △26 |
| 要管理債権 | 0 | 0 | 0 |
| 正常債権 | 42,050 | 42,300 | 249 |
| 合計 | 42,866 | 43,105 | 238 |

6. 単体自己資本比率(国内基準適用)

| 平成29年2月末 | 平成29年8月末 |
|----------|----------|
| 12.37% | 11.73% |

(注) 平成29年8月末の比率は、次の方法により算出しています。

- 1 基本的に平成29年8月末の数値を用いて計算していますが、8月末時点の額を把握できないものについては、2月末の残高を使用しています。
- 2 平成29年2月末から8月末までの間に、特別に債務者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債務者の状況に基づき、必要な修正をしています。

7. 有価証券の時価

(単位：百万円)

| 保有区分 | 平成29年2月末 | | | 平成29年8月末 | | |
|---------|----------|-------|------|----------|-------|------|
| | 取得価額 | 時価 | 評価損益 | 取得価額 | 時価 | 評価損益 |
| 満期保有目的 | 200 | 209 | 9 | 200 | 200 | 0 |
| その他保有目的 | 4,095 | 4,438 | 343 | 4,197 | 4,555 | 358 |
| 合計 | 4,295 | 4,647 | 352 | 4,397 | 4,755 | 358 |

(注) 平成29年8月末の計数は、次の方法により算出しています。

- 1 8月末の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価としています。
- 2 取得価額は取得原価または償却原価によっています。